

令和2年度全国学力・学習状況調査「小美玉市の現状（結果と課題）」

【児童生徒質問紙調査】

	番号	【 】…質問内容 ※…結果 *…対策
自己肯定感	11	<p>【自分には、よいところがあると思いますか。】</p> <p>※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と肯定的に回答した児童は67.6%で昨年度より低く、生徒は75.7%で昨年度より上回りました。</p> <p>*学校では、児童生徒の良い点や可能性を見付ける取組を、より大事にします。児童生徒が自分のよさに気付くような声かけをしたり、「いばらきキャリア・パスポート」に自分のよさを書く活動を行ったりするなど、個に応じた関わり方をしていきます。</p>
家庭学習	21	<p>【学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれだけの時間、勉強しますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む。）】</p> <p>※本市の高学年の児童の家庭学習時間目安は60分で、「1時間以上」学習する児童は72.3%と昨年度を上回りました。中学生の家庭学習時間の目安は2時間で、昨年度を上回る53.3%の生徒が達成しています。</p> <p>*市で発行している「家庭学習の手引き」を活用し、家庭学習の計画の立て方を引き続き指導していきます。また、児童生徒が取り組んだ課題に対して適切に評価し、その後の教師の指導改善や児童生徒の学習方法の改善につなげていきます。</p>
ICT	29	<p>【授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したいと思いますか。】</p> <p>※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童は74.7%、生徒は90.3%と関心・意欲が高い結果となりました。</p> <p>*今後は、国や県、市の「GIGAスクール構想」の施策により、一人一台端末や電子黒板などICT環境が整備されます。各教科での効果的な活用方法についての職員研修を実施し、指導力の向上を図っていきます。</p>
話し合い	42	<p>【あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。】</p> <p>※児童・生徒ともに、「当てはまる」の割合が増加し、「どちらかといえば、当てはまらない」の割合が減少していることから、改善傾向にあると言えます。</p> <p>*児童生徒が「学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして自分たちで解決方法などを合意形成できた」という実感がもてるように指導していきます。また、日頃からお互いの言葉に耳を傾け、安心して意見を言い合える学級の雰囲気づくりに取り組んでいきます。</p>